

アサツキの冬春どり作型

(園試・南部分場)

1. 背景とゆらい

パイフハウスの導入が急増するにともない、施設の周年利用体系の確立が急がれている。当場では沿岸部の冬春期温暖な気象立地を生かした軟弱野菜の作型開発と栽培法について検討しているが、その一つとしてアサツキの冬春期どり作型の開発について検討した。その結果一応の成果が得られたので参考に供する。

2. 技術の内容

- 1) アサツキは夏季だけでなく秋冬季においても自発休眠があり、休眠打破のためには一定の低温が必要である。低温量(5℃以下の低温遭遇時間)と保温開始後収穫までの積算温度はおおよそ下表の関係がある。(表1, 図1)

保温開始までの低温量	収穫までの積算温度	低温量が該当する時期と生育日数(沿岸部)
100 hr	350 °C	11月中旬(生育日数 70~80日)
300	500	12月上旬(" 40~50日)
500	400	12月中下旬(" 25~30日)
700	320	1月上旬(" 20~25日)
900	280	1月中旬(" 20~25日)

- 2) 実用的に保温開始は品質、収量等から判断し、低温量400~500時間程度遭遇後の12月中旬以降とする。(表1, 2)

- 3) ハウスの有効活用上、保温開始時に露地株と取り上げハウス植えする場合も同様の保温時期でよいが、生育日数は10日程度(積算温度100時間)多く要する。(表1, 2)

- 4) 適応地域 県下全域

3. 指導上の留意事項

- 1) 生育日数および積算温度は収穫時の草丈を30cm(うち軟白部10cm)程度としなければならない。
- 2) 保温方法はパイフハウス内トンネル被覆し、日中は25℃前後で換気するが、夜間はシルバーポリトウなどの併用で保温を図る。
- 3) 植付時に十分灌水し、その後は土壤の乾燥程度をみて適宜行う。
- 4) ハウス内持ち込み定植する場合は、作業的には露地圃場が凍結する前の年内実施がよい。
- 5) 内陸部での低温量が該当する時期は沿岸部より1旬程度早く、12月上旬頃から保温開始ができる。

4. 参考文献, 資料

- 1) 昭和58年度, 59年度 岩手園試南部分場試験成績書
- 2) ハ鉄利郎 農業技術大系-ネギ類の種類と性状- 岩山漁村文化協会

5. 試験成績

表-1 保温開始時期と生育生態

保温開始期	収穫期	保温始～収穫		収穫時の生育			保温開始までの低温量	
		生育日数	積算温度	草丈	軟白部	分げつ数		
57年度 地植区	11月10日	1月28日	79 ^B	1600 ^C	33.3 ^{cm}	12.6 ^{cm}	3.5	35 ^株
	12月10日	1月25日	46	750	33.1	12.8	2.5	300
	1月10日	2月3日	24	350	30.7	13.3	1.9	740
	2月10日	3月1日	20	200	31.0	13.9	2.0	1300
58年度 地植区 持ち込 け区	11月10日	1月24日	75	826	32.1	10.5	2.9	79
	12月10日	1月20日	44	425	32.5	12.3	2.0	387
	1月10日	2月7日	28	240	31.9	11.4	2.2	894
	2月10日	2月28日	18	196	37.0	13.0	3.5	1488
	11月10日	1月24日	75	826	32.9	8.8	2.8	79
	12月10日	1月30日	51	500	31.1	11.1	2.8	387
	1月10日	2月20日	41	385	35.5	13.4	3.6	894
	2月10日	3月14日	33	361	33.5	14.4	4.4	1488

植付期 57年9月2日 58年8月1日 地植区：ハウス内植付し株の移動なし。
持ち込け区：保温開始時に露地圃場より掘り上げハウス内植付。

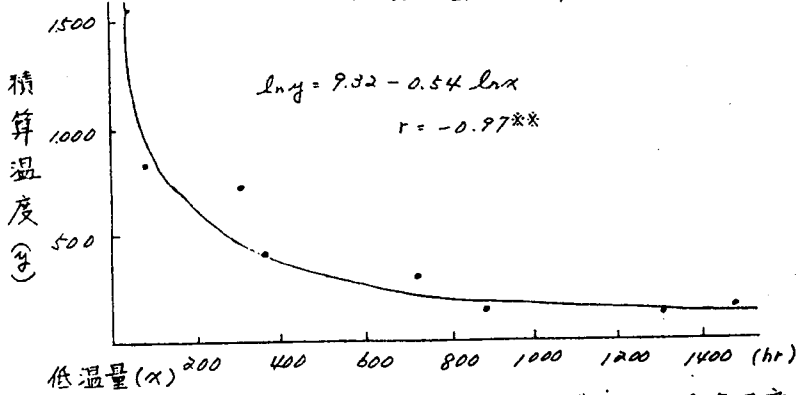


図-1 保温開始までの低温量と収穫までの積算温度との関係

表-2 保温開始時期と品質・収量

保温開始期	a 当り		1株 平均重	良株率	収量比	
	本数	収量				
57年度 地植区	11月10日	5,852 ^A	61.8 ^B	7.8 ^C	67 [%]	43
	12月10日	8,444	144.8	13.1	97	100
	1月10日	9,148	168.0	14.1	97	116
	2月10日	8,481	154.8	15.7	99	107
58年度 地植区 持ち込 け区	11月10日	8,083	88.9	11.0	83	73
	12月10日	9,378	121.3	12.9	98	100
	1月10日	8,977	118.2	13.2	98	97
	2月10日	9,224	139.1	15.1	100	115
	11月10日	7,311	65.2	8.9	81	54
	12月10日	8,951	106.4	12.0	100	88
	1月10日	9,012	163.4	18.1	100	135
	2月10日	8,889	113.5	12.8	99	94

良株：20cm以上で品質・形上の良好なもの。

植付様式：うね幅180cm(ベツト幅120cm), 株間5cm, 条間15cm, 植付深さ10cm。